

《18》梅

バラ科

二月十九日は二十四節気の“雨水”です。雪が雨に変わり氷が解け始めるの意味があります。初春から仲春に向かつて大地がしっとり潤ってきます。この水の力によって冬の間眠っていた草木の芽が動き始めます。この春浅い季節の中でいちばん先に咲く花、春の到来を知らせるのが梅の花です。

梅は中国中部の原産で、日本に来て野生化したと言われます。梅の種類は野梅系・紅梅系・豊後系の三系統があり、品種名は大変な数になります。普通の人の頭の中にある梅の種類は大別して紅梅と白梅それに加えて寒梅ぐらいではないでしょうか。

この梅の咲く時期、春を呼ぶ東の風を「東風」と言い、二つ合わせこちた有名な歌があります。

“こちふかばにはいおこせよ梅の花あるじなきとて春を忘るな”

菅原道真

